

1 土地のつくりと変化についてまとめました。次の文の（ ）に言葉を入れましょう。

(1) 土地に見られるしま模様を（ ）といい、（ ）や（ ）、（ ）、火山灰などが層になって広がってできています。この層の中には、動物や植物などの死がい（ ）としてふくまれていることもあります。

(2) れきなどが固まってできた岩石を（ ）、砂が固まってできた岩石を（ ）、どろが固まってできた岩石を（ ）といいます。



れきなどが固まってできた岩石



砂が固まってできた岩石



どろが固まってできた岩石

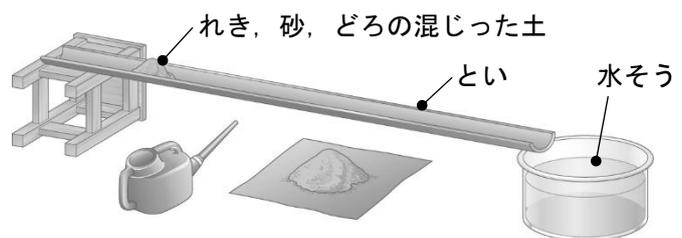
(3) 土地に見られるしま模様は、（ ）のはたらきによって、土が海や湖の底にくり返し積み重なったり、（ ）のふん火によって、火山灰などが降り積もったりしてできます。

(4) （ ）が活動して溶岩で地面がおおわれたり、（ ）が起こって地割れが起きたりすると、土地の様子は大きく変化します。

2 土地に見られるしま模様がどのようにしてできるかを調べました。

(1) 右の図で、といや水そうは、実際の何にあたりますか。

- ・とい（ ）
- ・水そう（ ）



(2) れき、砂、どろの混じった土を水でくり返し流すと、水そうの底に層の重なりができました。このことから、土地に見られるしま模様は、どのようにしてできると考えられますか。

[]

3 自分の住んでいる地域では、地震や火山の災害を防ぐために、どのような対策がとられているかを調べて、書きましょう。